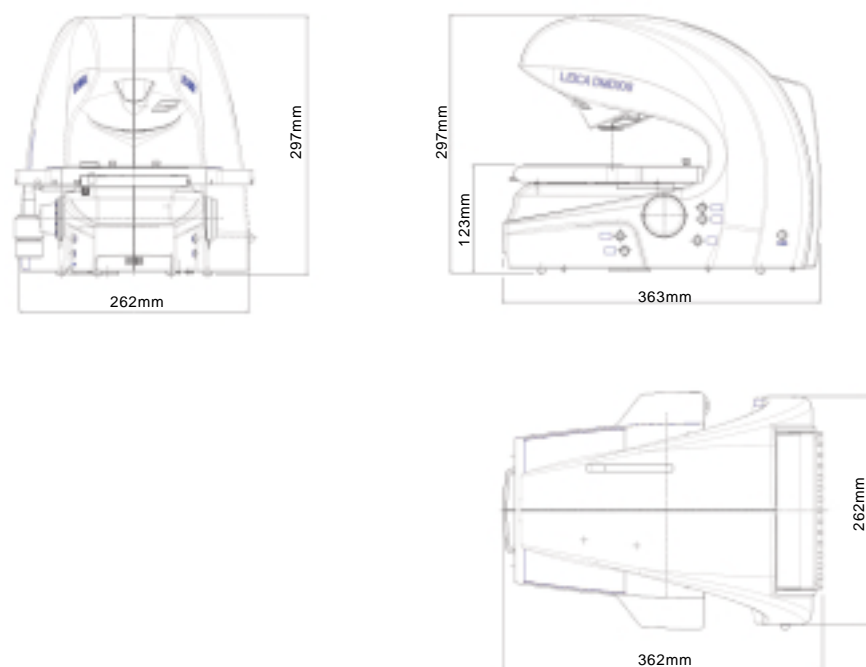


仕様

顕微鏡部		インターフェース	
対物レンズ	4×、10×、20×、40×、63×(oil)、100×(oil)*	ビデオ出力	DVI×2(モニター、プロジェクター用)
レボルバー	電動6穴	ネットワーク	イーサネット、USB×2
ステ-ジ	マニュアル同軸XY、左右選択可	プログラマブルボタン	10ポジション(プログラム設定可能)
コンデンサー	NA 0.90	フットスイッチ*	2ポジション(プログラム設定可能)
Zフォーカス	マニュアル微動	キーボード、マウス	USB
マクロ	0.3×(落射光:スライドラベル撮影用 透過光:マクロビューアー撮影用)	モニター	液晶17インチまたは19インチ
イメージング		ソフトウェア	
画素数	2048×1536(取得画像) 1280×960(ライブ画像)	オーバービューイメージ	クロスラインによりミクロ観察位置をLive表示
フレームレート	12fps(ピニング1×1)17fps(ピニング2×2)	スケールバー	自動スケール
画像フォーマット	JPEG、BMP、PNG	計測	長さ、周長、面積
観察法	透過光、偏光*	注釈	矢印、日時、テキスト
照明	LED	メール	登録されたアドレスに顕微鏡から直接送信
諸元		*はオプション	
電源	100-240V AC		
消費電力	45VA		
重量	約11kg		

外形寸法



デジタルイメージングで診断作業が変わる

デジタル顕微鏡 ライカ DMD108

Leica
MICROSYSTEMS

ライカ マイクロシステムズ 株式会社

本社 〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル6F Tel.03-5421-2813 Fax.03-5421-2891
 大阪セールスオフィス 〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9 商業第2ビル10F Tel.06-6374-9771 Fax.06-6374-9772
 名古屋セールスオフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-20 三永伏見ビル2F Tel.052-222-3939 Fax.052-222-3784
 福岡セールスオフィス 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-30 博多フコク生命ビル12F Tel.092-282-9771 Fax.092-282-9772

<http://www.leica-microsystems.co.jp> E-mail: marketing@leica-microsystems.co.jp
 この仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

SB061180

Leica
MICROSYSTEMS

診断作業の効率化を追求した、顕微鏡の進化とは。

ライカから新形体のデジタル顕微鏡「DMD108」が登場。接眼レンズとの決別が、診断作業の長時間におよぶ観察姿勢から開放。さらに、顕微鏡とデジタルカメラ、コンピューターをひとつに集約することで、精確かつ迅速な診断業務を実現。顕微鏡の進化が導く、ワークフローの革新にご期待ください。



モニター観察

明視野と偏光観察に対応し、CIE が定めるカラーマネージメントを採用。さまざまな染色に対し、正確に表現します。

国際照明委員会

0.3×のマクロレンズで全体像をキャプチャーするマクロビューアー機能。左隅に全体像がモニターされ、常にミクロ像のポジションが、クロスラインで表示されます。

PC内蔵

顕微鏡のベースにPCを内蔵。USB2系統、画像出力2系統（DVI）を装備。LANとの接続で、顕微鏡から直接指定アドレスに画像送信ができます。

診断が音声で簡単に録音できるボイスレコーディング機能を搭載。WAVファイルで画像とともに保存されます。

ドキュメンテーション

デジタルカメラを内蔵し、ワンボタンで高画質イメージ（2048×1536pixel）がキャプチャーできます。キャプチャーされた画像はUSBまたはLAN経由で外部に保存されます。

アプリケーションソフト

マクロビューアー機能により簡単にイメージナビゲーションができます。

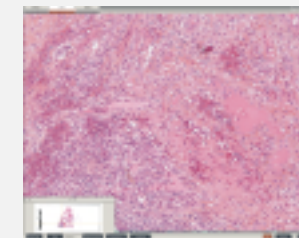
LIVE画像、保存画像を簡単に測定（長さ、周長、面積）できます。

スピーディー操作

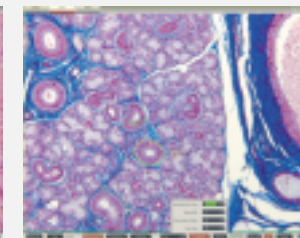
フォーカスとステージのマニュアル操作により顕微鏡のスピーディー感を継承。ノーズピース、イルミネーション（LED）、コンデンサ絞りは自動化され、診断に最適な状態をセットします。

注釈（矢印、コメント etc.）を自由に挿入でき、画像と一緒に保存します。

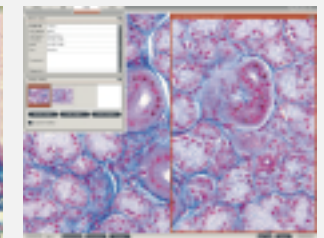
画像比較機能によりLIVE画像と保存画像を簡単に比較できます。しかも上下左右自由な位置で表示できます。



マクロビューアー機能

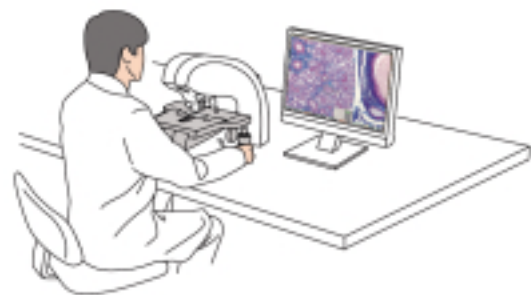


メジャーメント機能



画像比較機能

新しい診断スタイル/高画質ドキュメンテーション



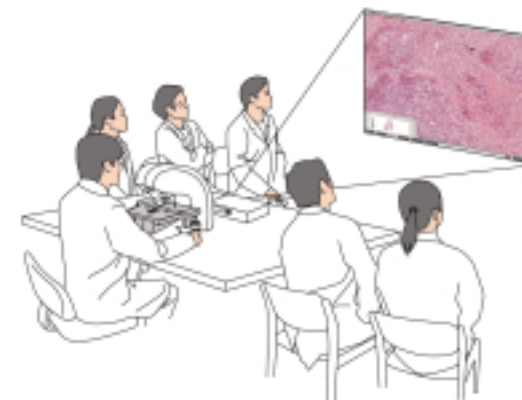
顕微鏡の操作性をそのままに、モニターによる観察形態としてデザインしました。コンパクトなスタンドにはデジタルカメラとコンピューターをひとつにし、顕微鏡の役割を拡大。計測、注釈機能も装備され、簡単なドキュメンテーション顕微鏡として最適です。

ディスカッション/デュアルモニター出力



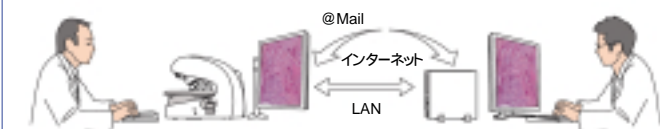
2台のモニターを接続することで7～8人用ディスカッション顕微鏡になります。従来のシステムより省スペース化を図ることが可能です。また、ディスカッション時に、ワンボタンでいつでも画像をキャプチャーできます。

カンファレンス/プロジェクター出力



プロジェクターを接続すればカンファレンス顕微鏡にもなります。モニターとの同時セットもでき、カンファレンス中に画像撮影の必要があれば、そのままワンタッチで撮影可能。外部ハードディスクまたはPCに保存している画像もUSB経由で表示できます。

コンサルテーション/LAN、インターネット接続



Ethernetを標準搭載、LANそしてインターネットに接続。顕微鏡のUSBからPCへの画像転送も可能です。また、専用ソフトにより顕微鏡から直接各地専門医に画像を送信、診断作業時のコンサルテーションにもご使用いただけます。